

# 第25回歴史探訪の会

案内者 森 尚夫

## 池上曾根遺跡(古代の食卓見学と講義)

2011.3.17開催

講義 近畿大学 青山 政利先生  
池上・曾根遺跡説明 豊島学芸員

弥生時代の環濠集落で大型掘立柱建物跡や巨大丸太くり抜き井戸の発掘をはじめ土器や石器・木器が大量に発掘出土。濃耕集落の中核施設が明らかになり、大溝に囲まれた集落であることが判明、大型建物の柱が年輪年代測定法で紀元前52年に伐採されたことが判明。古代史に大きな波紋を投げかけました。



### 「米作りの歴史と現代の食糧」 (縄文末期)

縄文末期には稲作が始まる。  
熱帯ジャポニカ＝焼畑 水田見つからず  
粳の形 細長い  
胚乳の溶解度 低い  
中茎の長さ 長い

食べ方 ?

### (弥生時代)

弥生時代の稲作は  
温帯ジャポニカ＝水稲農耕  
丸い  
高い  
短い

炊いて食べたか、蒸して食べる



### (狩猟採取社会)

ワラビ、ゼンマイ、ウド、フキノトウ、トチシイ、ドングリ、くり、クルミなど木の实  
ヤマイモ、ユリ根など地下茎  
野イチゴや山モモなど果物

### (農耕社会)

米、ドングリ  
犬、イノシシ、ニワトリの飼育  
モモ、ナシ、柿、ウリ、ツクシ

ソバ



ウサギ、イノシシ、シカ、鳥など小動物の狩り



### 「人口の変化」

縄文初期	2万人	
中期	26万人	
弥生時代	59万人	(東大阪人口53万人)
奈良	451万人	
平安	684万人	
江戸初期	1227万人	
末期	3128万人	
明治維新	3300万人	

### 「米の生産高」

太閤検地	2775千トン	
1700年	4000千トン	人口と石高が合っている
1830年	4600千トン	
1900年	6220千トン	1945食糧難で生産高減少
1950年	9651千トン	1993年冷夏で減少
2000年	9490千トン	一年間で一人当たり75キロ消費 人口12700万人

### 「反あたりの収穫量」

弥生時代	?	
奈良時代	15kg	
平安時代	100kg	
江戸時代	160kg	(一日3合で一年間で1石)
明治時代	180kg	
2000年	518kg	

弥生時代 一反あたり 190kg? 現代は一反で500kg

### 「いつ頃から食べられたか」

～弥生時代	ふき、さといも、かぶ、大根、小麦、まくわうり
奈良・平安	らっきょう、梅、びわ、ぶどう、ザクロ、和リンゴ
6～10世紀	きゅうり、なす、にら、ごぼう、にんにく、サヤエンドウ、

### 「史跡 池上曾根遺跡」



### 「復元された弥生時代の建築見学」

解説 豊島学芸員

歴史ロマン再生事業の一環として1995年に弥生時代の大型建物、大型掘立柱建物「いずみの高殿」や削り抜き井戸「弥生の大井戸」がこの地で発見され池上曾根遺跡公園として甦りました。その後も調査を進め2000年に集落としての建造物を復元完成されました。まだまだ調査により遺跡の発掘が期待できる、ロマンの池上曾根遺跡です。復元された建物とその周辺で行われたと想像できる祭祀の空間立柱も発見されています。



### 「復元された建物」

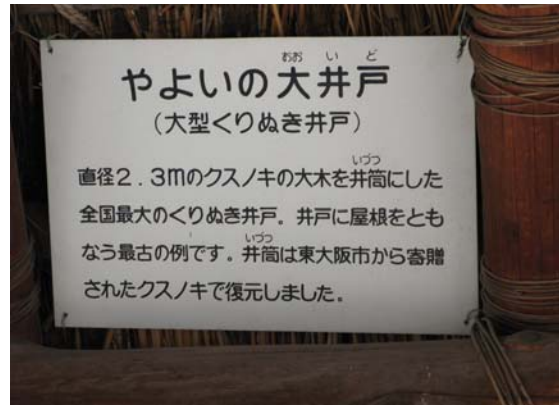
#### 〈いずみの高殿〉

人が集まる屋根庫形式で内部腰板には集落が出来るまで（東）や農耕祭祀の様子（西）の絵解きなどが描かれています。



#### 〈弥生の大井戸〉

直径2.3m 深さ2m井戸が復元されました。その近辺から立柱が発掘されていて、おそらく人が集まるシンボリック建造物で、倉として祭礼の場所として大切な広場であった



### <竪穴住居>

地面に円や四角い穴を掘りその上に屋根を被せたような形で、池上遺跡では円形の形や四角のものが復元されています。  
(一般住宅?)





### <小型掘立柱建物>

寄棟屋根（建物）と切妻屋根（建物）が復元されています  
高殿の周辺にあり、一般住居と違い火を使った形跡があり  
金属器の製作工房がありました。  
両建物とも使われ方は同じですが、竪穴住居や高殿の茅葺  
屋根と違い葺き方が簡単、寄棟屋根には三方には草壁が取り  
付けられており、風を避けて作業するときに活用した。  
高殿同様屋根裏利用で器具等格納していた。



### <小型竪穴>

一辺1.5mの深い竪穴が1995年発掘されました。  
この周辺から魚を取る網の重りやイイダコを捕る  
壺を多数出土、作業用の井戸も・  
周辺の様子から、魚を発酵させて漁醤を作る土屋根  
・半地下式室（ムロ）では・  
漁醤は米作りとセットで東アジアに広がっていました。



最後にこの池上曾根遺跡には1,000人を超える大集落  
で環濠の中には住居がひしめき合っていたようです。  
池上曾根遺跡には遺跡公園のほか、弥生情報館や学習館など  
見学場所があり一日楽しめる弥生の風景でした。

